

平成23年度受託事業計画書

当センターは、昭和49年3月に財団法人徳島県土木技術協会として設立され、平成12年4月財団法人徳島県公園緑地協会と統合、平成18年4月財団法人徳島県下水道技術センターと統合して、財団法人徳島県建設技術センターに名称を変更し、現在に至っております。「建設行政の効率化を図るとともに、都市公園等の管理運営及び下水道の普及等を行い、建設事業の振興と公共の福祉の増進に寄与すること」を目的に、より効率的な行政補完機能の確立を目指し、良質な社会資本整備の推進に努めてきました。近年の建設行政を取り巻く環境は大きく変化しており、公共事業が減少方向にある中で、県や市町村の当センターへの対応などの変化も予想されることから、今まで以上のコスト削減や技術力の向上、業務の効率化に努め、経営基盤の更なる安定化に取り組む必要があります。このため、当年度も県及び市町村と密接な連携を図りながら、積極的な事業展開を図り、発注者支援機関としての役割の発揮に努めてまいります。

- 1 土木建設に関する発注者支援業務
県及び市町村の建設事業に係る測量、設計、積算、監督補助、施工状況調査
- 2 下水道関連
(ア) 県から旧吉野川流域下水道管理監督補助業務を受託
(イ) 鳴門市からは、「水環境保全のための地域住民サポート事業」を
板野町からは、「下水道加入促進のための地域住民サポート事業」を受託
(ウ) 下水道の普及及び啓発活動
- 3 住宅供給公社との職員交流
- 4 図書の販売
土木工事実施設計単価表を販売
- 5 文化の森総合公園教育ゾーン植栽等維持管理
徳島県立二十一世紀館から受託
- 6 1級土木施工管理技術検定試験準備講習会の開催
- 7 研修
県職員新規採用・新任土木技術職員研修（測量設計実習）
徳島県土木技術業務発表会等
- 8 講師派遣
2級土木施工管理技術検定試験受験準備講習会に講師を派遣
- 9 下水道排水設備工事責任技術者試験及び登録
- 10 徳島県防災エキスパート
徳島県防災エキスパートの取りまとめを行い、登録者の研修やボランティア保険加入料を負担する